祝 OPEN（オープン）

笠松町こども館 かさくら

親子サポート教室「にじいろ」併設（へいせつ）

令和4年3月6日

笠松町の子どもたち、子どもを見守る大人たちの　希望やアイデアを形に

こども館検討懇談会

（令和２年７月～令和３年５月　計７回開催）

子育て支援関係団体・公募による参加者など 20 名が参加。
理想とする施設や運営方法を検討しました。

▶先進施設の視察も行いました。

«大 人 の 声»

○年齢の異なる子どもが一緒に利用しても危険のない工夫を。
○授乳室やおむつ交換のできる場所を遊び場の近くに。
○イベントなどで利用できるキッチンがほしい。
○全体を見渡せる場所に事務室があるとよい。

大きい子から小さい子まで、安全に楽しく遊べる施設を。

子どもワークショップ

（令和２年８月～９月）

◀小中学生 12 人が参加し、どんなこども館にしたいか、意見を出し合いました。

▶笠松町長へ意見書を提出

«子 ど も の 声»

○ボルダリングの壁があると楽しそう。
○飲食ができる部屋、みんなで料理ができる場所がほしい。
○パソコンやゲームができるとよい。
○友達と内緒話ができるスペース、静かにくつろげる場所がほしい。

楽しく活動できる空間と、静かで落ち着いた空間の両方がある施設を。

みなさんの意見や要望から、住民目線のこども館が完成しました

広い遊戯室には
ボルダリングや**隠れ家**あり

授乳コーナーは
遊戯室近くに

くつろぎの**静養室**で内緒話も

元気な小中学生がいても安心！
集会室の扉の開閉で
空間スペースが自由自在

落ち着いた板張りの**図書室**
パソコンを設置し、Wi-Fi 完備

飲食可能な**調理室**は食育やイベントに

玄関正面の明るい**階段スペース**では、
友達と読書やおしゃべりを

親子サポート教室
「にじいろ」

笠松町こども館「かさくら」の これから・・・

子どもたちの居場所・自己表現の場

「笠松町子どもの権利に関する条例」(令和４年３月施行)に基づき、子どもの**「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」**を大切にし、子どもたちが安心して立ち寄ることのできる居場所を目指します。

行事やイベントなどで 子どもたちの積極的な関りを生み出し、主体的に活動できる機会を提供します。

地域子育て支援拠点

乳幼児親子や子どもたちの交流・相談の場として、地域全体で子育てを支援する拠点となります。

地域のコミュニティ施設・災害避難所

地域や子育て支援団体の活動の場、災害時の一時避難所として、広く活用していきます。

親子サポート教室「にじいろ」

幼児期のお子さんの発達支援を行う「旧ことばの教室」を併設します。

誰もが楽しく安全に利用できる遊びと学びの場に。

施 設 概 要

用　　途：	児童厚生施設（児童福祉法第４０条）	
敷地面積：	２，４４３．９２㎡	
延床面積：	５６２．４６㎡	
規模・構造：	鉄骨造（一部２階建）	
工　　期：	令和３年３月～令和４年１月	
建設費用：	調査設計・監理	11,209 千円
	建築工事・設備・備品	190,244 千円
	うち国庫補助金	14,217 千円
	県補助金	14,217 千円
設計・監理者：	株式会社 デザインボックス	
施 工 者：	協和建設 株式会社	

案内図：

〒501-6098　笠松町桜町９３番地
笠松町こども館「かさくら」☎058-388-0811
親子サポート教室「にじいろ」☎058-387-5215